

新大阪駅27番線使用開始に伴う申し入れ についての業務委員会が開催される。

誠意のない回答に終始！ 会社「27番線の立哨は2名で問題ない」

8月14日、新大阪駅27番線の使用開始に伴う申し入れについての業務委員会が開催されました。

3月16日、ダイヤ改正が実施され新大阪駅では27番線が使用開始になりました。しかし、27番線使用開始に伴う問題が発生したため、私たちは4月23日に申し入れを行いました。ところが、申し入れに対する業務委員会が直ぐには開催されずに、申し入れから4ヶ月後の8月14日ようやく開催されました。しかし、4ヶ月も待ったにもかかわらず、会社は申し入れに対して全く誠意のない回答に終始しました。

誠意ない回答は認めることはできません。これからも粘り強く要求していきます。

以下、申し入れと会社の回答の要旨です。

①27番線の立哨を安全面からも2名から3名とすること。

回答「27番線は片面ホームで、他のホーム（20番線を除く）は両側のため3名として
いる。2名で安全確保は出来る」「2名でも現状問題ない」

②27番線におけるダイヤ改正以降1ヶ月間の列車防護スイッチの取り扱い件数と、他の番線との比較を明らかにすること。

回答「旅客状況等により一概に比較できないため件数について明らかにする考えはない」

③27番線に雑誌などを販売する売店（キヨスク）を設置すること。

回答「売店設置の計画はない」「雑誌等の販売はコンコースでの販売を充実させる」

④案内所担当が車椅子を担当した時は案内所が1名の時がある。27番線使用開始後に案内所に来られるお客様が増えているため車椅子担当を1名増やすこと。

回答「車椅子は増えているが案内は減少傾向である」「案内所が1名の時はあるが、2名
でもお客様に待つて頂くことがある」

⑤多客時に女子トイレ入口付近でお客様が並ばれ、27番線エレベーターに行く通路が塞がれる状態になる。27番線エレベーターに行くためのスペースを確保すること。

回答「一時的に工事の関係で混んでいたが、今はそんなに混んでいないと思う」